

令和4年度第2回千代田区商工振興連絡調整会議 議事録

- 日 時：令和4(2022)年12月22日(木) 14:00~15:10
- 会 場：千代田区役所 8階 第1、第2会議室
- 出席状況：出席委員10人
- 千代田区：地域振興部長、商工観光課長、産業企画担当課長、商工振興担当係長、商工振興係長、経営相談・融資担当係長、産業企画担当係長、観光・地方連携担当係長、商工振興担当者
- 議 題：(1) 千代田区産業振興基本計画の意見公募結果等について
(2) その他

● …委員発言

(議事要旨)

1 千代田区産業振興基本計画案の意見公募結果等について

①前回会議からの修正事項の報告

<①について事務局から説明>

- (特に意見なし)

②意見公募結果の報告

<②について事務局から説明>

(N01：大学と商店街の連携について)

- 千代田区の商店街と大学は、140年くらい前から一緒に発展をしてきた。古書店街は大学の発展に伴って繁栄してきた経緯があるため、今後も大学との繋がり重視していきたい。区内の商工振興に向けて、区内の既存11大学や、今後新設される大学を含め、連携を進めていくことが重要であると認識している。

商工観光課長) 大学や学生が主体的に地域の活動に参加できるような事業について、支援のあり方を考えていきたい。

- 区と大学生が連携しているという事例について、区の考え方として伝えても良い。

(N02：千代田区の特徴について)

- 本計画に千代田区の特徴があまりないという印象を持った、というパブリックコメントの意見があったが、今後、計画内容を説明・普及させていくにあたり、特に区の特徴が出ているポイントを改めて教えていただきたい。

商工観光課長) 千代田区は都心部の中心にあるということが最大の特徴であるという認識を持ちながら、計画づくりを行ってきた。昼間人口が夜間人口より圧倒的に多いという特徴を踏まえた商店街振興や観光施策を展開していく必要がある。加えて、地方連携の取組みも区が取り組んでいる中では、大きな特徴の1つとなっている。多くの人が集まる千代田区が一人勝ちすれば良いというわけではなく、日本

全国の自治体と連携して一緒に盛り上げていきたいという思いがある。これらの内容は、P28「計画の基本理念」に組み込まれている。今後、これらの特徴をさらに尖らせながら、各事業に取り組んでいきたい。

- 「大神宮通り」では電線地中化が進み、街並みが綺麗になった。綺麗になる前となった後と比較すると、その成果がわかりやすい。本計画の進捗管理においても、そういった変化を見せると良いのではないか。

商工観光課長) 計画でハード面の変化を載せるのは難しいかもしれないが、我々だけでなく、他部署とも連携しながら、取り組みの事例として紹介する機会を設けるなど、発信の仕方を考えていきたい。

(NO2 : 若い世代を応援する産業振興について)

- 昨年、広島の子学生の修学旅行を受け入れた。出版社の人に、本がどのように作られているのか説明していただき、そのあと神保町で街歩きをしてもらった。子供の時期に、神保町で珍しい体験ができるのは素晴らしい、かなり評判が良かった。修学旅行等で千代田区を巡るパッケージがあっても良いのではないか。

商工観光課長) 区の魅力を区外の子供たちに伝えることは重要である。区内の事業者で子供たちを受け入れてくださる事業者が多いのであれば、事業者と子供たちを結びつけるような支援というのも一つの方向性としてはあろうかと思う。

(NO3 : 観光について)

- 一般的に、行政は観光に力を入れるよりも住民が住みやすい街をつくることに力を入れるべきだという意見が多くある中で、千代田区としても、この点には十分留意して施策を行う必要がある。一方で、地域の方々に、地域の観光的な魅力を自分の魅力として捉えていただけるような観光施策の進め方をしていきたい。

商工観光課長) 計画策定途中の段階から意識はしていたところではある。今後事業を実施していく中でも、その目的や成果を意識して取り組んでいかなければいけない。観光協会と連携してしっかり取り組んでいきたい。

- 鎌倉のオーバーツーリズムの事例等から、観光によって区民生活が脅かされることを心配される区民もいると思う。千代田区ではさくらまつりで人が集まっても、交通整理等がしっかり行われ、現時点で問題が発生しているわけではないが、今後、区内観光客の受け入れキャパシティを数字で示していくのも良いのではないか。

商工観光課長) 今後インバウンドが増加することが予測され、どのようなことが起こりうるのか予期して、対応していかなければならない。さくらまつりのように単発的に人が集まる場合、交通整理、警備等で解決できるが、駐車場の問題等、恒常的な問題については、区だけでは対応しきれない部分も多いため、関係各所と連携して取り組んでいきたい。その際、まずは観光客の受け入れキャパシティに数値的に把握する等し、何か起きる前に対策することが重要だと考えている。

- コロナ前は秋葉原には年間500万人程度が来街していた。バスの停車によって道路がふさがれ、安全性に問題があったものの現在は、インバウンドが激減して爆買い先

の事業者も廃業や事業転換が多くなっている。今後自身の協会等でも秋葉原の観光振興を考えていきたい。

(N05：企業間の連携について)

- 千代田区には、秋葉原のポップカルチャーや先進的な産業がある。そのような特徴を活かして、本計画に記載されている施策においても、コンテンツ産業やeスポーツ、人材育成等の取組みが入っている。地域活性化に向けては、中小だけではなく大企業も巻き込んで取組みを進めていく必要がある。

商工観光課長) 企業間連携を通じた地域活性化を図るためには、企業間ネットワーキングの構築が必要と考える。ネットワークづくりに対し、行政として、どのような後押しができるのか考えなければならない。具体的な事業としては現在検討中であるが、中小企業、大企業、スタートアップ、ベンチャー等の企業区分に関わらず、企業同士を繋ぐ支援をしていきたい。そういった活動が秋葉原のブランディングに繋がればよいと考えている。

- 現在、講演等をきっかけとしたコミュニティづくりを行っている。テーマを決めて秋葉原の企業を集めていく中で、やりたいことの方角性が揃ってくると面白いことができると思っている。今後も区とも連携させていただきたい。

商工観光課長) 企業等のネットワークづくりに関して、基調講演、ピッチイベント、交流会のようなイベントが日本全国で行われており、交流づくりに寄与していると思う。千代田区でもどのような形で開催するのが良いのか検討し、民間主催の場合でも区として支援の方角性を考えていきたい。

2 その他

<バーチャルオフィスへの対応について、事務局より説明>

- 従前とは異なる創業の形がコロナ禍において、また技術進展に伴って急激に増加している。東京商工会議所千代田支部でも10年以内に創業した区内事業者を対象にアンケートを行ったが、回答事業者(211社)の6割以上がコンサルティング業で、従業員数1~5名程度の事業所が多かった。モノを必要とせず、サービスの提供をする事業者が多いのも千代田区ならではの特徴である。

バーチャルオフィスを活用し、区内創業するケースへの融資制度を考えるうえで、事業者が地域から容易に出ていってしまうとその後の返済等が問題になる。またバーチャルオフィスは仮想的な事務環境のため、企業が地域に根付かない等の問題もある。バーチャルオフィスに入居する事業者が、いかに地域と関わりをもてるようにするのか課題である。

アンケート調査からは、小規模事業者の創業に関する千代田区のライバルは、中央区、港区であるという結果が出た。ただ、千代田区を最初から選んだ方も多く、千代田区の大学に通学していた、事業所に勤務していた等、思い入れがある方が多かった。

そんな思い入れを活かして、地域に密着してもらえるような取組みを考えていきたい。

- 融資制度や補助事業などの商工施策は、非常に大きな予算を要するものである。財政負担の目的を区民に理解されない限り、バーチャルオフィスの方々への支援は行うべきではない。法人税は都税となるため、千代田区民へのメリットを示しにくい。
- コロナでリモートワーク等の働き方が進み、会社の場所が必要ない時代になった。通勤で人が来なければ千代田区にお金が落ちないため、区にとってメリットになりづらい。
- バーチャルオフィスを使っている方が全く千代田区に来ないわけではなく、区内の取引先等へ訪問するケース等が存在する。
- 古本業では、バーチャルオフィス等に関する問題は起きていない。バーチャルオフィスが区のため、地域のためになるのかということを慎重に見極める必要がある。バーチャルオフィスを入り口としてそこから成長し、区で羽ばたけるようなイメージがあれば、インキュベーションの支援として行政がやれることは出てくると思う。
- 印刷業では地方に工場を持ち、本社だけが千代田区にある事業所もある。業界的にバーチャルオフィスに対する支援が問題になったことはまだない。

商工観光課長) バーチャルオフィスとして千代田区を選び、ビジネスチャンスがあるまちとして認識され、そういった企業が大きく成長していくことを期待している。そのため、区内にバーチャルオフィスが増えているこの状況を、区としてピンチと捉えるか、チャンスと捉えるか、いかに千代田に実態として来ていただけるか、よく考えながら今後も検討を進めていきたい。

3 閉会

座長) これにて閉会します。活発なご議論をありがとうございました。